

# 日経不動産マーケット情報

## 【売買】仏ソシエテ ジェネラルグループの不動産ファンドが港区芝のオフィスビルを取得

2008/10/02

仏ソシエテ ジェネラル アセット マネジメント オルタナティブ インベストメンツ(SGAM AI)の不動産ファンドが2008年9月、港区芝3丁目の芝公園プラザビルを運用資産に組み入れた。アトラス・パートナーズ(本社:千代田区)がマネジメントを手がける特定目的会社を通じて取得したもので、売り主はランドビジネスだ。価格は明らかにしていない。

同ビルは地下鉄三田線三田駅から徒歩4分の場所にある。NEC本社ビルや戸板女子短期大学、セレスティンホテルなどが立ち並び日比谷通りに面しており、芝園橋交差点に近い。地上9階地下1階建て、延べ床面積1722m<sup>2</sup>の規模だ。竣工は1993年だが、2006年にリニューアル工事を実施している。テナントはヘリコプターメーカーのアグスタウエストランドや、投資顧問会社のオールスターフィナンシャルジャパンなど外資系企業が多い。ほかにクリニックなども入居し、満室稼働している。



＋クリックで拡大  
芝公園プラザビル

SGAM AIは、ソシエテ ジェネラルグループの投資顧問会社であるソシエテ ジェネラル アセット マネジメントのオルタナティブ投資部門だ。仕組み商品のマネジメント、ヘッジファンドの運用、未公開企業や不動産への投資などを手がけている。このたび芝公園プラザビルを取得したのは、同社が2007年に立ち上げたSGAM AI Japan Property Fundだ。アトラス・パートナーズをメインのアセットマネジャーとして、日本で1200億円程度の投資を計画している。これまでにST西葛西ビルや上野フジタエステート1などを取得した。今回の取得によって、ファンドの運用資産は8物件、約400億円の規模になった。

名称: 芝公園プラザビル

買い主: 麹町インベストメンツ特定目的会社

売り主: ランドビジネス

取引形態: 信託受益権

所在地: 港区芝3-6-9(住居表示)

最寄り駅: 地下鉄三田駅徒歩4分

面積: 土地247.20m<sup>2</sup>、延べ床1722.21m<sup>2</sup>

構造、階数(地上/地下): RC造、9/1

竣工: 1993年

取引時期: 2008年9月(引渡)

主なテナント: アグスタウエストランド、赤塚医院

[日経不動産マーケット情報]

### 日経BP社

©1999-2009 Nikkei Business Publications, Inc. All Rights Reserved.

このサイトに掲載している記事、写真、図表などの無断転載を禁じます。著作権は日経BP社またはその情報提供者に帰属します。掲載している情報は記事執筆時点のものです。